文學者大會代表けふ出發[[1]](#footnote-1)

第三回大東亞文學者大會代表は武者小路実篤氏が病氣のため長與善郎氏が團長となり新たに半島代表香山光郎氏を加へて三日午後八時東京發で南京へ直行する

　なほ在支代表として阿部知二、奥野信太郎、高見順、百田宗司、土屋文明の五氏が決定した

1. 1944.11.3付『朝日新聞』 [↑](#footnote-ref-1)